



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

調整池流域対策調査検討業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

九州農政局

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流域対策調査検討業務

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費				9,832,000	
・直接人件費	1.000	式		9,832,000	
・ ・ 2.波浪低減施設効果検証調査	1.000	式		550,000	
・ ・ ・ 2-2.効果の評価検証	1.000	式	550,000	550,000	1 式当たり
T00005 2-2.効果の評価検証	1.000	業務	550,000	550,000	歩A・単A T単 1号
合 計				550,000	
・ ・ 3.調整池水質モデルによる検証	1.000	式		6,338,000	
・ ・ ・ 3-1.水質保全対策の取組状況及び調整池水質の改善状	1.000	式	656,000	656,000	1 式当たり
T00018 3-1-1.生活系対策等の実施状況(令和5年度)の整理	1.000	業務	228,200	228,200	歩A・単A T単 2号
T00019 3-1-2.調整池内対策等の実施状況(令和5年度)の整理	1.000	業務	142,600	142,600	歩A・単A T単 3号
T00020 3-1-3.諫早湾干拓地における対策実施状況の整理	1.000	業務	142,600	142,600	歩A・単A T単 4号
T00021 3-1-4.農地対策実施状況(令和5年度)の整理	1.000	業務	142,600	142,600	歩A・単A T単 5号
合 計				656,000	
・ ・ ・ 3-1-5.調整池水質の改善状況(令和6年度)の整理・考察	1.000	式	570,000	570,000	1 式当たり
T00022 3-1-5-1.気象データ収集整理	1.000	業務	142,600	142,600	歩A・単A T単 6号
T00023 3-1-5-2.調整池管理実績の整理	1.000	業務	142,600	142,600	歩A・単A T単 7号
T00024 3-1-5-3.調整池流入河川の水質状況の検討	1.000	業務	142,600	142,600	歩A・単A T単 8号
T00025 3-1-5-4.調整池水質の改善状況の考察	1.000	業務	142,600	142,600	歩A・単A T単 9号
合 計				570,400	
・ ・ ・ 3-2.モデル解析による対策効果の検証・検討	1.000	式	1,767,000	1,767,000	1 式当たり
T00036 3-2-1.第3期行動計画における現状の効果検証	1.000	業務	799,600	799,600	歩A・単A T単 14号
T00037 3-2-2.第3期行動計画のレビュー資料案作成	1.000	業務	967,200	967,200	歩A・単A T単 15号
合 計				1,766,800	
・ ・ ・ 3-3.改良モデルの再現計算 (令和5年)	1.000	式	622,000	622,000	1 式当たり
T00038 3-3.改良モデルの再現計算 (令和5年)	1.000	業務	622,000	622,000	歩A・単A T単 16号
合 計				622,000	
・ ・ ・ 3-4.第4期行動計画に向けての各種水質保全対策の効果検証	1.000	式	2,723,000	2,723,000	1 式当たり
T00039 3-4-1.新たな水質保全対策の整理・検討	1.000	業務	583,600	583,600	歩A・単A T単 17号
T00040 3-4-2.第4期行動計画の対策案の選定及び条件設定	1.000	業務	751,000	751,000	歩A・単A T単 18号
T00041 3-4-3.第4期行動計画の水質予測計算の実施	1.000	業務	1,388,000	1,388,000	歩A・単A T単 19号
合 計				2,722,600	
・ ・ 4.諫早湾干拓調整池水質検討委員会委員への資料作成等	1.000	式		1,696,000	
・ ・ ・ 4-1.委員会委員への説明資料の作成	1.000	式	1,240,000	1,240,000	1 式当たり
T00042 4-1.委員会委員への説明資料の作成	1.000	業務	1,240,200	1,240,200	歩A・単A T単 20号
合 計				1,240,200	
・ ・ ・ 4-2.委員会委員への説明	1.000	式	456,000	456,000	1 式当たり

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

九州農政局

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業					
業務名	調整池流域対策調査検討業務					
業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務（設計）						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02111	ライトバン[二輪駆動]					
	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		日	1,900		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	主任技師					
	主任技師		人	64,800		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	技師（A）					
	技師（A）		人	57,000		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S02115	技師（B）					
	技師（B）		人	47,200		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S02115	技師（C）					
	技師（C）		人	38,400		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S02115	技術員					
	技術員		人	33,600		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S02116	委員会説明（委員①）					
	委員会説明（委員①） 福岡市,,		回	310		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S02116	委員会説明（委員②）					
	委員会説明（委員②） 茨城県阿見町,,		回	90,370		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S02116	委員会説明（委員③）					
	委員会説明（委員③） つくば市,,		回	91,044		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S02116	委員会説明（委員④）					
	委員会説明（委員④） 福岡市,,		回	310		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S02116	委員会説明（委員⑤）					
	委員会説明（委員⑤） 長崎市,,		回	10,036		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S02116	委員会説明（委員⑥）					
	委員会説明（委員⑥） 大村市,,		回	7,964		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S02116	委員会説明（委員⑦）					
	委員会説明（委員⑦） つくば市,,		回	90,758		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S02116	会場使用料（委員③）					
	会場使用料（委員③） つくば市,,		回	22,287		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S02116	会場使用料（委員④）					
	会場使用料（委員④） 福岡市,,		回	16,500		歩A・単A
	*** S単ー 16号 ***					
S02116	委員会諸謝金					
	委員会諸謝金 大学学部長級,,		時間	7,909		歩A・単A
	*** S単ー 17号 ***					
S02116	情報共有システム月額利用料					
	情報共有システム月額利用料		月	11,100		歩A・単A
	*** S単ー 18号 ***					
S63007	移動に伴う基準日額					
	設計労務(直接人件費外業)		式	313,500		歩A・単A
	*** S単ー 19号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）					
	打合せ（設計業務基準日額） 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日		回	104,200		歩A・単A
	*** S単ー 20号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）					
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種, 中間, 通勤により打合せ,, , ライトバン, 1日, 4時間, 100km≦ L （100km以上）		回	10,781		歩A・単A
	*** S単ー 21号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成 1, A－4, 500, 8cm, 0		式	7,338		歩A・単A

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流域対策調査検討業務

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単ー 1号 ***					
T00005	2-2.効果の評価検証					
			業務	550,000		歩A・単A
	*** T単ー 2号 ***					
T00018	3-1-1.生活系対策等の実施状況(令和5年度)の整理					
			業務	228,200		歩A・単A
	*** T単ー 3号 ***					
T00019	3-1-2.調整池内対策等の実施状況(令和5年度)の整理					
			業務	142,600		歩A・単A
	*** T単ー 4号 ***					
T00020	3-1-3.諫早湾干拓地における対策実施状況の整理					
			業務	142,600		歩A・単A
	*** T単ー 5号 ***					
T00021	3-1-4.農地対策実施状況(令和5年度)の整理					
			業務	142,600		歩A・単A
	*** T単ー 6号 ***					
T00022	3-1-5-1.気象データ収集整理					
			業務	142,600		歩A・単A
	*** T単ー 7号 ***					
T00023	3-1-5-2.調整池管理実績の整理					
			業務	142,600		歩A・単A
	*** T単ー 8号 ***					
T00024	3-1-5-3.調整池流入河川の水質状況の検討					
			業務	142,600		歩A・単A
	*** T単ー 9号 ***					
T00025	3-1-5-4.調整池水質の改善状況の考察					
			業務	142,600		歩A・単A
	*** T単ー 10号 ***					
T00031	5.報告書作成					
			業務	464,400		歩A・単A
	*** T単ー 11号 ***					
T00032	打合せ (設計旅費・交通費)					
	一般工種,着手前・中間・最終		回	10,781		歩A・単A
	*** T単ー 12号 ***					
T00033	打合せ (設計業務基準日額)					
	一般工種,着手前・中間・最終		回	121,800		歩A・単A
	*** T単ー 13号 ***					
T00035	公開用成果物作成費					
			業務	16,842		歩A・単A
	*** T単ー 14号 ***					
T00036	3-2-1.第3期行動計画における現状の効果検証					
			業務	799,600		歩A・単A
	*** T単ー 15号 ***					
T00037	3-2-2.第3期行動計画のレビュー資料素案作成					
			業務	967,200		歩A・単A
	*** T単ー 16号 ***					
T00038	3-3.改良モデルの再現計算 (令和5年)					
			業務	622,000		歩A・単A
	*** T単ー 17号 ***					
T00039	3-4-1.新たな水質保全対策の整理・検討					
			業務	583,600		歩A・単A
	*** T単ー 18号 ***					
T00040	3-4-2.第4期行動計画の対策案の選定及び条件設定					
			業務	751,000		歩A・単A
	*** T単ー 19号 ***					
T00041	3-4-3.第4期行動計画の水質予測計算の実施					
			業務	1,388,000		歩A・単A
	*** T単ー 20号 ***					
T00042	4-1.委員会委員への説明資料の作成					
			業務	1,240,200		歩A・単A
	*** T単ー 21号 ***					
T00043	4-2.委員会委員への説明					
			業務	456,000		歩A・単A

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流域対策調査検討業務

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S02111	ライトバン[二輪駆動]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96001 乗車定員5名 排気量1.5L		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	1,900円		深夜時間:0.0		
M96001	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	1,900	1,900	
	合 計				1,900	算出数量 1,000 各単位
	単 価				1,900	
	*** S単一 2号 ***					
S02115	主任技師		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04003	主任技師	1,000	人	64,800	64,800	
	合 計				64,800	算出数量 1,000 人
	単 価				64,800	
	*** S単一 3号 ***					
S02115	技師 (A)		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技師 (A)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04004	技師 (A)	1,000	人	57,000	57,000	
	合 計				57,000	算出数量 1,000 人
	単 価				57,000	
	*** S単一 4号 ***					
S02115	技師 (B)		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技師 (B)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04005 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04005	技師 (B)	1,000	人	47,200	47,200	
	合 計				47,200	算出数量 1,000 人
	単 価				47,200	
	*** S単一 5号 ***					
S02115	技師 (C)		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技師 (C)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04006 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04006	技師 (C)	1,000	人	38,400	38,400	
	合 計				38,400	算出数量 1,000 人

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業				
業務名	調整池流域対策調査検討業務				

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				38,400	
	*** S単一 6号 ***					
S02115	技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1,000	人		33,600	
	合 計				33,600	算出数量 1,000 人
	単 価				33,600	
	*** S単一 7号 ***					
S02116	委員会説明 (委員①)		回		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	委員会説明 (委員①) 福岡市,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 資材区分 2) 地域資材単価コード (P) 3) 地区資材単価コード (J) 4) 施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96016		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96016	委員会説明 (委員①) 福岡市	1,000	回		310	
	合 計				310	算出数量 1,000 各単位
	単 価				310	
	*** S単一 8号 ***					
S02116	委員会説明 (委員②)		回		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	委員会説明 (委員②) 茨城県阿見町,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 資材区分 2) 地域資材単価コード (P) 3) 地区資材単価コード (J) 4) 施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96017		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96017	委員会説明 (委員②) 茨城県阿見町	1,000	回		90,370	
	合 計				90,370	算出数量 1,000 各単位
	単 価				90,370	
	*** S単一 9号 ***					
S02116	委員会説明 (委員③)		回		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	委員会説明 (委員③) つくば市,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 資材区分 2) 地域資材単価コード (P) 3) 地区資材単価コード (J) 4) 施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96018		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96018	委員会説明 (委員③) つくば市	1,000	回		91,044	
	合 計				91,044	算出数量 1,000 各単位
	単 価				91,044	
	*** S単一 10号 ***					
S02116	委員会説明 (委員④)		回		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	委員会説明 (委員④) 福岡市,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 資材区分 2) 地域資材単価コード (P) 3) 地区資材単価コード (J) 4) 施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96019		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業				
業務名	調整池流域対策調査検討業務				

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
P96019	委員会説明 (委員④) 福岡市	1.000	回	310	310	
	合 計				310	算出数量 1.000 各単位
	単 価				310	
	*** S単一 11号 ***					
S02116	委員会説明 (委員⑤) 委員会説明 (委員⑤) 長崎市,,		回		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96020		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96020	委員会説明 (委員⑤) 長崎市	1.000	回	10,036	10,036	
	合 計				10,036	算出数量 1.000 各単位
	単 価				10,036	
	*** S単一 12号 ***					
S02116	委員会説明 (委員⑥) 委員会説明 (委員⑥) 大村市,,		回		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96021		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96021	委員会説明 (委員⑥) 大村市	1.000	回	7,964	7,964	
	合 計				7,964	算出数量 1.000 各単位
	単 価				7,964	
	*** S単一 13号 ***					
S02116	委員会説明 (委員⑦) 委員会説明 (委員⑦) つくば市,,		回		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96022		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96022	委員会説明 (委員⑦) つくば市	1.000	回	90,758	90,758	
	合 計				90,758	算出数量 1.000 各単位
	単 価				90,758	
	*** S単一 14号 ***					
S02116	会場使用料 (委員③) 会場使用料 (委員③) つくば市,,		回		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96023		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96023	会場使用料 (委員③) つくば市	1.000	回	22,287	22,287	
	合 計				22,287	算出数量 1.000 各単位
	単 価				22,287	
	*** S単一 15号 ***					
S02116	会場使用料 (委員④) 会場使用料 (委員④) 福岡市,,		回		1.000 各単位	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流域対策調査検討業務

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96024		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)					
P96024	会場使用料 (委員④) 福岡市	1.000	回	16,500	16,500	
	合 計				16,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				16,500	
	*** S単一 16号 ***					
S02116	委員会諸謝金		時間		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	委員会諸謝金 大学学部長級,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96026		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)					
P96026	委員会諸謝金 大学学部長級	1.000	時間	7,909	7,909	
	合 計				7,909	算出数量 1.000 各単位
	単 価				7,909	
	*** S単一 17号 ***					
S02116	情報共有システム月額利用料		月		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	情報共有システム月額利用料			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード) P96009		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)					
P96009	情報共有システム月額利用料	1.000	月	11,100	11,100	
	合 計				11,100	算出数量 1.000 各単位
	単 価				11,100	
	*** S単一 18号 ***					
S63007	移動に伴う基準日額		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の数	0.00人 0.00人 0.00人 5.50人 0.00人 0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師 (A) 外業	5.500	人	57,000	313,500	
	合 計				313,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		313,500	
	*** S単一 19号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種 2)打合せ 3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数 5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数 7)打合せ日数 8)往復移動日数	一般工種 中間 0.00人 1.00人 1.00人 0.00人 0.500日 0.500日		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流域対策調査検討業務

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単一 1号 ***					
T00005	2-2. 効果の評価検証		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	S単 2号
S02115	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	S単 4号
S02115	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	S単 5号
S02115	技術員	2.000	人	33,600	67,200	S単 6号
	合 計				550,000	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		550,000	
	*** T単一 2号 ***					
T00018	3-1-1. 生活系対策等の実施状況(令和5年度)の整理		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	S単 4号
S02115	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	S単 5号
	合 計				228,200	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		228,200	
	*** T単一 3号 ***					
T00019	3-1-2. 調整池内対策等の実施状況(令和5年度)の整理		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	S単 4号
S02115	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	S単 5号
	合 計				142,600	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		142,600	
	*** T単一 4号 ***					
T00020	3-1-3. 諫早湾干拓地における対策実施状況の整理		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	S単 4号
S02115	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	S単 5号
	合 計				142,600	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		142,600	
	*** T単一 5号 ***					
T00021	3-1-4. 農地対策実施状況(令和5年度)の整理		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	S単 4号

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流域対策調査検討業務

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02115	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	S単 5号
	合 計				142,600	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		142,600	
	*** T単ー 6号 ***					
T00022	3-1-5-1. 気象データ収集整理		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	S単 4号
S02115	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	S単 5号
	合 計				142,600	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		142,600	
	*** T単ー 7号 ***					
T00023	3-1-5-2. 調整池管理実績の整理		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	S単 4号
S02115	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	S単 5号
	合 計				142,600	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		142,600	
	*** T単ー 8号 ***					
T00024	3-1-5-3. 調整池流入河川の水質状況の検討		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	S単 4号
S02115	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	S単 5号
	合 計				142,600	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		142,600	
	*** T単ー 9号 ***					
T00025	3-1-5-4. 調整池水質の改善状況の考察		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	S単 4号
S02115	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	S単 5号
	合 計				142,600	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		142,600	
	*** T単ー 10号 ***					
T00031	5. 報告書作成		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流域対策調査検討業務

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S02115	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	S 単 2号
S02115	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	S 単 3号
S02115	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600	S 単 4号
S02115	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	S 単 5号
S02115	技術員	2.000	人	33,600	67,200	S 単 6号
	合 計				464,400	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		464,400	
	*** T 単 - 11号 ***					
T00032	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	一般工種, 着手前・中間・最終					
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	
S02111	バイク[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,900	1,900	S 単 1号
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771	
	合 計				10,781	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,781	
	*** T 単 - 12号 ***					
T00033	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	一般工種, 着手前・中間・最終					
S02115	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	S 単 2号
S02115	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	S 単 3号
	合 計				121,800	算出数量 1.000 回
	単 価		回		121,800	
	*** T 単 - 13号 ***					
T00035	公開用成果物作成費		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	技術員	0.500	人	33,600	16,800	S 単 6号
P43602	C D - R C D - R (記録面色素フタロシアニン) 7 0 0 MB	1.000	枚	42	42	
	合 計				16,842	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		16,842	
	*** T 単 - 14号 ***					
T00036	3-2-1. 第3期行動計画における現状の効果検証		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	S 単 2号
S02115	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	S 単 3号
S02115	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	S 単 4号
S02115	技師 (C)	6.000	人	38,400	230,400	S 単 5号
S02115	技術員	6.000	人	33,600	201,600	S 単 6号
	合 計				799,600	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		799,600	

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流域対策調査検討業務

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (設計)

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単一 15号 ***					
T00037	3-2-2. 第3期行動計画のレビュー資料素案作成		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	S単 2号
S02115	技師 (A)	4.000	人	57,000	228,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	6.000	人	47,200	283,200	S単 4号
S02115	技師 (C)	5.000	人	38,400	192,000	S単 5号
S02115	技術員	4.000	人	33,600	134,400	S単 6号
	合 計				967,200	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		967,200	
	*** T単一 16号 ***					
T00038	3-3. 改良モデルの再現計算 (令和5年)		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	S単 2号
S02115	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	S単 4号
S02115	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	S単 5号
S02115	技術員	3.000	人	33,600	100,800	S単 6号
	合 計				622,000	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		622,000	
	*** T単一 17号 ***					
T00039	3-4-1. 新たな水質保全対策の整理・検討		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	S単 2号
S02115	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	S単 4号
S02115	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	S単 5号
S02115	技術員	3.000	人	33,600	100,800	S単 6号
	合 計				583,600	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		583,600	
	*** T単一 18号 ***					
T00040	3-4-2. 第4期行動計画の対策案の選定及び条件設定		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	S単 2号
S02115	技師 (A)	3.000	人	57,000	171,000	S単 3号
S02115	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	S単 4号
S02115	技師 (C)	5.000	人	38,400	192,000	S単 5号
S02115	技術員	4.000	人	33,600	134,400	S単 6号
	合 計				751,000	算出数量 1.000 業務

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流域対策調査検討業務

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (測量)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S02111	交通船[鋼製]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M30101 D 30PS型 3.0GT		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,580円		深夜時間:0.0		
M30101	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.000	日	2,580	2,580	
	合 計				2,580	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,580	
	*** S単一 2号 ***					
S02111	交通船[鋼製]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M30101 D 30PS型 3.0GT		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,410円		深夜時間:0.0		
M30101	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.000	日	2,410	2,410	
	合 計				2,410	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,410	
	*** S単一 3号 ***					
S02111	ライトバン[二輪駆動]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96001 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	1,900円		深夜時間:0.0		
M96001	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間	1.000	日	1,900	1,900	
	合 計				1,900	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,900	
	*** S単一 4号 ***					
S02115	測量技師		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04023 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04023	測量技師	1.000	人	47,100	47,100	
	合 計				47,100	算出数量 1.000 人
	単 価				47,100	
	*** S単一 5号 ***					
S02115	測量技師補		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04024 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04024	測量技師補	1.000	人	36,900	36,900	
	合 計				36,900	算出数量 1.000 人

事業名	国営造成水利施設保全対策指導事業
業務名	調整池流域対策調査検討業務

業務別業務名:調整池流域対策調査検討業務 (測量)

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				36,900	
	*** S単一 6号 ***					
S02115	測量助手		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04025 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1,000	人	34,600	34,600	
	合 計				34,600	算出数量 1,000 人
	単 価				34,600	
	*** S単一 7号 ***					
S02115	測量補助員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量補助員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04032 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04032	測量補助員	1,000	人	25,900	25,900	
	合 計				25,900	算出数量 1,000 人
	単 価				25,900	
	*** S単一 8号 ***					
S02115	高級船員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	高級船員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01072 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01072	高級船員	1,000	人	31,700	31,700	
	合 計				31,700	算出数量 1,000 人
	単 価				31,700	
	*** S単一 9号 ***					
S02115	測量技師補		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04024 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04024	測量技師補	1,000	人	36,900	36,900	
	合 計				36,900	算出数量 1,000 人
	単 価				36,900	
	*** S単一 10号 ***					
S02115	測量助手		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04025 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

令和6年度

調整池流域対策調査検討業務

特 別 仕 様 書

農林水産省 九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条 令和6年度 調整池流域対策調査検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「設計業務共通仕様書」という。）及び「測量業務共通仕様書」（以下「測量業務共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

第1-2条 本業務は、諫早湾干拓調整池周辺における水質保全対策効果について、調査・検討を行うとともに、諫早湾干拓調整池の水質動向及び新たな水質保全対策の導入等について、調整池水質モデルによる対策効果の検証を行い、諫早湾干拓調整池水域の水環境保全手法に資するものである。

(場 所)

第1-3条 本業務の検討の対象となる地域は、諫早湾干拓調整池及び諫早湾干拓調整池周辺地域であり図-1に示すとおりである。

(業務概要)

第1-4条 本業務の概要は、次のとおりである。

- | | | |
|---|--------------------------|----|
| 1 | 波浪低減施設効果検証調査 | 1式 |
| 2 | 調整池水質モデルによる検証 | 1式 |
| 3 | 諫早湾干拓調整池水質検討委員会委員への資料作成等 | 1式 |

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1-5条 本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

1. 審査事項a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合。
2. 審査事項d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合。
3. その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合。
4. 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第1-6条 業務請負契約書及び設計業務共通仕様書及び測量業務共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-7条 1. 管理技術者は、設計業務共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理部門	農業－農業土木、農業－農業農村工学、農業－農村環境、建設－建設環境、水産－水産資源及び水域環境、水産－水産水域環境、環境－環境保全計画、環境－環境測定、環境－自然環境保全、環境－環境影響評価
	建設部門	建設環境
	農業部門	農業土木、農業農村工学、農村環境
	水産部門	水産資源及び水域環境、水産水域環境
	環境部門	環境保全計画、環境測定、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に関連する学術部門	
環境計量士	濃度関係	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木部門	
	建設環境部門	
	水産土木部門	

2. 調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

（担当技術者）

第1－8条 担当技術者は、設計業務共通仕様書第1－8条によるものとする。

（配置技術者の確認）

第1－9条 設計業務共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び設計業務共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

（保険加入）

第1－10条 受注者は、設計業務共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

（貸与資料）

第2-1条 貸与資料は、次のとおりである。

分 類	貸 与 資 料	数 量
報告書	平成30年度 調整池流域対策調査検討業務 報告書	1式
報告書	平成31年度 調整池流域対策調査検討業務 報告書	1式
報告書	令和2年度 調整池流域対策調査検討業務 報告書	1式
報告書	令和3年度 調整池流域対策調査検討業務 報告書	1式
報告書	令和3年度 諫早湾周辺地域環境保全推進委託事業 報告書	1式
報告書	令和4年度 調整池流域対策調査検討業務 報告書	1式
報告書	令和4年度 諫早湾周辺地域環境保全推進委託事業 報告書	1式
報告書	令和5年度 調整池流域対策調査検討業務 報告書	1式
報告書	令和5年度 諫早湾周辺地域環境保全推進委託事業 報告書	1式

(貸与資料の取扱い)

第2-2条 第2-1条に示す貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

1. 貸与資料は、原則として複写転載を禁ずるとともに、その取扱いは十分注意し、他に使用や公表又は貸与してはならない。
2. 貸与資料の記載事項に、相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか、完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連業務)

第2-3条 本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた成果としなければならない。

番号	業 務 名	実施予定期間
1	令和6年度 調整池水質対策調査検討業務（仮称）	R6年4月～ R7年3月
2	令和6年度 諫早湾海域水質調査その他業務（仮称）	R6年4月～ R7年3月
3	令和6年度 調整池流入河川等水質調査業務（仮称）	R6年4月～ R7年3月

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条 本業務における作業項目及び数量は下表のとおりとする。

項 目	数量
1. 計画準備	1式
2. 波浪低減施設効果検証調査	
(1) 現地調査（3エリア）	16 測線
(2) 効果の評価検証	1式
3. 調整池水質モデルによる検証	
(1) 水質保全対策の実施状況及び調整池水質の改善状況の整理	1式
(2) モデル解析による対策効果の検証・検討	1式
(3) 改良モデルの再現計算（令和5年）	1式
(4) 第4期行動計画に向けての各種水質保全対策の効果検討	1式
4. 諫早湾干拓調整池水質検討委員会委員への資料作成等	

(1) 委員会委員への説明資料の作成	1 式
(2) 委員会委員への説明	1 式
5. 報告書作成	1 式

(作業内容等)

第3-2条 本業務における作業内容等については、次のとおりとする。

1. 計画準備

業務の遂行に必要な資料の収集及び参考資料の内容を把握し、計画準備を行う。

2. 波浪低減施設効果検証調査

調整池内浅水域の既設の木杭による波浪低減施設の現地調査により巻き上げ軽減効果、土砂堆積促進効果を把握する。

(1) 現地調査

1) 調査場所、調査回数

図-1、2に示す以下の3エリアとする。調査は10月と2月の2回実施する。

調査エリアC：令和2年度設置区間（2 測線、測線 31 (St. 61、St. 66)、測線 35 (St. 65、St. 70)）

調査エリアE：令和3年度設置区間（2 測線、測線 53 (St. 103、St. 108)、測線 54 (St. 104、St. 109)）

調査エリアF：令和3・4年度設置区間（5 測線、測線 56 (St. 111、St. 116)、測線 57 (St. 112、St. 117)、測線 58 (St. 113、St. 118)、測線 59 (St. 114、St. 119)、測線 60 (St. 115、St. 120)）

2) 調査項目

2-1) 土砂堆積厚の測定

図-2に示す、St. 61～St. 120 の各地点に過年度に設置した基準点（TP-1.0m）を利用する。

基準点に沿ってアクリルパイプ（φ20mm）を湖底の土砂に打ち込み、土砂を採取するとともに土砂堆積厚を測定するものとする。

なお、アクリルパイプの打ち込み下端標高は一定とする。

2-2) 湖底標高の測定

図-2に示す各測線において、湖底標高を木杭より0.5m間隔に測定するものとし測定延長は以下のとおりとする。

エリア	沖側	陸側	備考
C	2.5m	2.5m	
E	2.5m	2.5m	
F	2.5m	2.5m	

調査対象

調査項目 \ 調査エリア	C	E	F
2-1) 土砂堆積厚の測定	○	○	○
2-2) 湖底標高の測定	○	○	○

(2) 効果の評価検証

土砂堆積厚、湖底標高の状況などの現地調査結果により、各エリアの施設の設

置効果を過年度データも含めて整理し検証する。

3. 調整池水質モデルによる検証

(1) 水質保全対策の実施状況及び調整池水質の改善状況の整理

1) 生活系対策等の実施状況（令和5年度）の整理

発注者から提供する資料に基づき、調整池流域の生活系フレーム、排水処理施設の整備状況及び稼働実績、事業場の下水道等への接続状況及び土地利用用途別面積について、資料を整理する。

令和5年度末（令和6年3月）における諫早市、雲仙市の調整池流域内の生活排水処理形態別人口の資料を整理し、過年度業務にて整理済の推移に追加整理する。特に、合併浄化槽については、通常型と高度処理型に分けた整理を行う。

また、下水道事業及び農業集落排水事業については、整備率、接続率を把握するとともに、処理施設の稼働実績（水量、水質）及び事業場の接続状況についても整理する。

2) 調整池内対策等の実施状況（令和5年度）の整理

貸与資料に基づき、干陸地における飼料作物栽培実施状況及び水耕栽培等について資料を整理する。

3) 諫早湾干拓地における対策実施状況（令和5年度）の整理

貸与資料に基づき、諫早湾干拓地における環境保全型農業実施状況、水質保全対策実施状況及び排水処理状況について資料を整理する。

なお、諫早湾干拓地における環境保全型農業実施状況について、令和3年度の状況と比較を行う。

4) 農地対策実施状況（令和5年度）の整理

貸与資料に基づき、水田、畑地等における環境保全型農業への取組状況等を整理し、過年度業務にて整理済の推移に追加整理することで、課題事項を抽出する。

5) 調整池水質の改善状況（令和6年度）の整理・考察

発注者から提供する調整池周辺の調査結果より、令和6年3月から令和7年2月までの結果を整理する。

5-1) 気象データ収集整理

調整池水質モデルの計算に使用する調整池流域の気象データを整理する。

対象地点	対象項目
湯江観測所	気温、降水量、風向、風速
佐賀地方气象台	日射量
西諫早観測所（県）	気温、降水量

5-2) 調整池管理実績の整理

発注者から提供する調整池管理日報より、調整池水位及び排水量を整理する。整理結果を用いて令和6年度と過年度のデータと比較する。

対象項目：調整池水位、調整池排水量

5-3) 調整池流入河川の水質状況の検討

発注者から提供する調整池流入河川の定期水質調査（1回／月）結果を基に、各河川（深海川（ポンプ場横）、千鳥川（左岸樋門）、千鳥川（有明川合流点）、有明川（鉄道橋下流）、山田川（菟塚橋上流））及び国土交通省九州地方整備局のホームページにある「有明海・八代海流入一級河川水質等データ」（2回／月）の結果を基に本明川（不知火）の流入水質の月別変化状況及び過年度と比較した経年変化状況を検討する。

対象項目：COD、T-N、T-P

5-4) 調整池水質の改善状況の考察

発注者から提供する調整池の定期水質調査（1回／月）結果を基に、過年度データと比較して、特異値の有無などデータの精査を行う。

環境モニタリング地点であるB1、B2のCOD、T-N、T-Pについて水質目標値の達成状況を評価するとともに、水質の月別変化を過年度と比較した上で、気象・調整池水位、調整池排水量・流入河川水質等の状況を踏まえて調整池水質の改善状況の考察を行う。

対象項目：COD、T-N、T-P

(2) モデル解析による対策効果の検証・検討

1) 第3期行動計画における現状の効果検証

「第3期諫早湾干拓調整池水辺環境の保全と創造のための行動計画（令和元年8月）」（以下「第3期行動計画」という。）の各種水質保全対策について、令和5年度末までの対策の効果第3期行動計画で用いた調整池水質モデル（現行モデル）を用いて検証する。

その際、過年度来実施している調査結果を用いて水質保全対策効果（負荷削減率など）の見直しを行う。

2) 第3期行動計画のレビュー資料素案作成

上記検討結果を踏まえ、第3期行動計画のレビュー資料案（各種対策の概要、対策毎の調整池負荷の削減効果、予測計算結果、第3期行動計画のレビューまとめ）を作成する。

(3) 改良モデルの再現計算（令和5年）

前年度構築した調整池水質モデル（以後「改良モデル」という。）を用いて、令和5年の対策進捗状況、並びに調整池水位、調整池排水量、気象条件を与えて計算を実施し、改良モデルの再現性を向上するための検証計算を実施する。

(4) 第4期行動計画に向けての各種水質保全対策の効果検討

1) 新たな水質保全対策の整理・検討

今後の調整池の水質保全目標達成に向けて、以下の対策メニューを抽出し、各々の対策による浄化の考え方、改良モデルでの設定方法、概算費用についてとりまとめる。

対策の種類		内 容
流域対策	乾田直播技術導入による水田からの負荷削減	諫早湾周辺の水田に乾田直播技術を導入することを目的とし、水質負荷削減を図る。
調整池対策	潜堤内の埋戻しによる波浪低減及び巻き上げの抑制	本明川ダムから搬入予定の土砂で潜堤から内側の水域について、EL-1.0 まで埋め戻した場合の、波浪低減及び巻き上げの抑制を図る。

2) 第4期行動計画の対策案の選定及び条件設定

第4期行動計画で推進する水質保全対策案を抽出し、改良モデルを用いて水質改善効果を予測するための条件設定を行う。

3) 第4期行動計画の水質予測計算の実施

第4期行動計画で推進する水質保全対策案について、改良モデルを用いて水質予測計算を実施し、調整池の水質保全目標を達成可能な対策案を検討する。

4. 諫早湾干拓調整池水質検討委員会委員への資料作成等

(1) 委員会委員への説明資料の作成

上記3. 調整池水質モデルによる検証と関連業務を基に委員会委員への説明資料と資料の概要版（パワーポイント）を作成する。

なお、資料の作成に当たっては、可能な限り、分かりやすい資料とする。

(2) 委員会委員への説明

諫早湾干拓調整池水質検討委員会の委員説明時に出席するものとし、説明及び議事録作成を行うものとする。

また、説明に際し、会場が必要な場合は、事前に説明会場の手配を行い、資料（200 ページ、A 4 両面印刷、8 部を想定）については、受注者で準備するものとする。

委員説明は、1 回 3 時間を想定しているが、場所、回数及び時間に変更が生じた場合は、契約変更の対象とする。

なお、委員への謝金については、受注者から支払うものとする。

（表 1）【諫早湾干拓調整池水質検討委員会委員説明】

委員	所在地	説明回数	備考
委員①	福岡県福岡市 (九州大学)	2	
委員②	茨城県阿見町 (茨城大学)	1	
委員③	茨城県つくば市 (つくば駅周辺)	1	会場手配（6 名程度）
委員④	福岡県福岡市 (博多駅周辺)	1	会場手配（6 名程度）
委員⑤	長崎県長崎市 (長崎駅周辺)	1	
委員⑥	長崎県大村市 (長崎県環境保健研究センター)	1	謝金不要
委員⑦	茨城県つくば市 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)	1	謝金不要

5. 報告書作成

成果資料の点検及び取りまとめを行い、報告書を作成する。

（作業の留意点）

第 3－3 条 本業務の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

設計業務共通仕様書第 1－1 1 条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

（業務写真における黒板情報の電子化）

第 3－4 条 黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（１）から（４）によりこれを実施するものとする。

（１）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL

「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（２）機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（３）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、（１）の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記アに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）６ 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に

URL(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェック ツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第４章 業務管理

（情報共有システム）

第４－１条 本業務における業務管理については、次のとおりとする。

- １．本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
- ２．情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」（農林水産省 Web サイト参照）によるものとする。
- ３．受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第５章 打合せ

（打合せ）

第５－１条 設計業務共通仕様書第１－１０条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び第３回・最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

初 回	作業着手前の段階
第2回	中間打合せ（現地調査結果中間報告段階）
第3回	中間打合せ（諫早湾干拓調整池水質検討委員会委員説明前）
最終回	報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度その内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方法については、対面方式からWeb方式に変更する場合がある。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、設計業務共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第6章 成果物

（成果物）

第6-1条 成果物を設計業務共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1. 成果物の電子媒体（CD-R若しくはDVD-R） 正副2部
2. 成果物の出力 1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

（開示用成果物の作成及び提出）

第6-2条 第6-1条に記載している成果物（PDF ファイル）に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

1. 開示用成果物の電子媒体（CD-R若しくはDVD-R） 1部

（成果物の提出先）

第6-3条 成果物の提出先は、次のとおりである。

長崎県諫早市高来町金崎字浜ノ道149-6
九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 環境調整課

第7章 契約変更

（契約変更）

第7-1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

1. 第3章に示す「作業内容」に変更が生じた場合。
2. 第5章に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
3. 第6章に示す「成果物」に変更が生じた場合。
4. 履行期間の変更が生じた場合。
5. 関係者協議等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合。
6. その他。

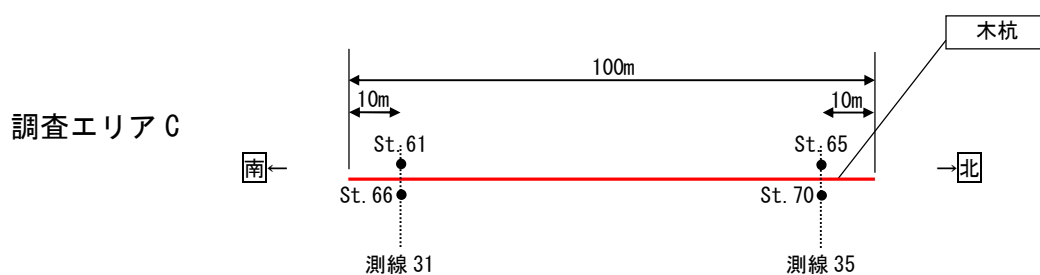
第8章 定めなき事項

(定めなき事項)

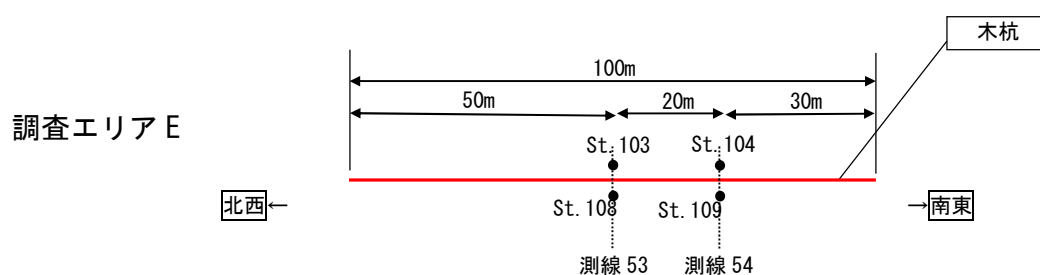
第8－1条 この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。



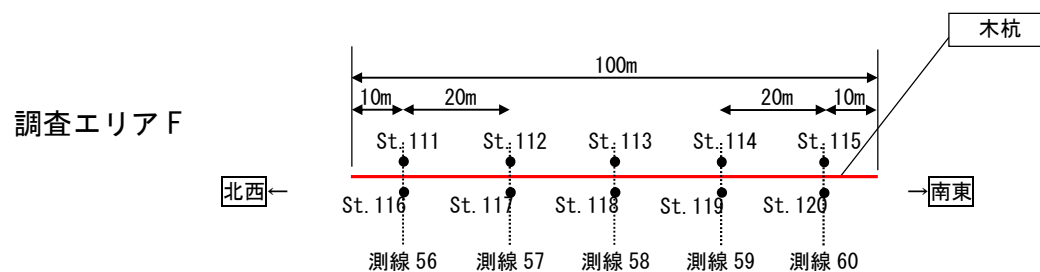
図ー1 波浪低減対策調査位置図



調査対象：測線 31（St. 61、St. 66）、測線 35（St. 65、St. 70）の 2 測線、4 地点



調査対象：測線 53（St. 103、St. 108）、測線 54（St. 104、St. 109）の 2 測線 4 地点



調査対象：測線 56（St. 111、St. 116）、測線 57（St. 112、St. 117）、測線 58（St. 113、St. 118）、測線 59（St. 114、St. 119）、測線 60（St. 115、St. 120）の 5 測線、10 地点

※図中の●は基準点(St. NO.)を示す。

図－2 調査地点詳細図(平面図)